

一般財団法人  
全日本交通安全協会推薦

# ズッコケ三人組の こうつうあんぜん いつも あんぜんかくにんの巻



## 企画意図

道路への飛び出し——子供たちは、交通社会の中で、大人には思いもよらない行動をとってしまいます。子供の飛び出し事故の最大の原因は、道路横断に関する危険予測能力が、子供には欠如している点にあるとされています。

最近の警察庁交通局の調査によると、飛び出しで交通事故に遭っている割合は、15歳までの子供が77.7%を占めています。16歳以上の歩行者の22.3%と比べてみると、子供の飛び出しがいかに多いかがわかります。

そこで、この作品では、子供たちに人気のあるズッコケ三人組のアニメーションで、飛び出しの危険性を子供たちに伝え、事故を防ぐために、交通ルールを身につけておくことの大切さを強く訴えていくものです。

映学社・リバティアニメーションスタジオ作品



## 作品の概要

### 1 飛び出しはダメ

宙を舞うサッカーボールを追いかけて道路へ飛び出すモーちゃん。そこへ車が近づき急ブレーキ!ドライバーに怒られ、立ち尽くすスッコケ三人組。公園のベンチで休むモーちゃんの心臓は、まだバクバクです。モーちゃんは車にまったく気がつかなかったといいます。

そんな三人組のそばをクラスのアイドル、サユリちゃんが通りかかります。そこで、サユリちゃんに道路に飛び出せばダメ、安全確認するように伝えられます。

### 2 道路での安全確認

「安全確認ってどうすればよいのだろう?」そのことを調べるために図書館へ向かった三人組。そこで、『守ろう!交通ルール』という本を見つけました。

サユリちゃんはこの交通ルールを守っているのだろうか、と、疑問をもった三人組は、放課後、サユリちゃんを追いかけます。サユリちゃんは、いつでもどこでも交通ルールをしっかりと守っています。三人組は、自分たちも身につけられるように何度も復習を始めました。

### 3 信号機の交通ルール

サッカーをして遊ぶハカセとハチベエ。突然、公園の外から車の急ブレーキの音が聞こえます。慌てて二人が駆けつけると、そこには歩道でふるえているモーちゃんが…

「実は、慌てて公園へ行こうとして、青信号が点滅している時に横断歩道を渡ってしまった」といいます。そこへ再び通りかかるサユリちゃん。三人組は、青がチカチカしているときの横断の仕方を聞き、信号機の交通ルールを正しく身につけていきます。

### 4 まとめ

「自分の命は自分で守る」そのためには交通ルールをしっかりと身に付けることが大切です。

そのことを学んだ三人組は、「道路では絶対に飛び出さない」「横断するときは必ず安全確認」の交通ルールを守ることができるようになりました。

いつもは慌てて道路へ飛び出してしまっていたモーちゃんも、道路を横断するときは横断歩道を渡るように心がけています。みんなで公園でサッカーをしているときも、右・左・右を見て、「安全確認、安全確認!」

企画・制作

高木裕己

藤井正和

脚本・監督

高木裕己

制作・著作

株式会社映学社

株式会社リバティアニメーションスタジオ

■ ライブラリー価格 本体 ¥65,000+税

■ 学校価格 (幼稚園・小学校のみ) 本体 ¥33,000+税

■ DVD [カラー・約12分]

■ 2014年・映学社作品

 東映株式会社 教育映像部

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631

関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026

広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066

福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お問い合わせ、お買い上げは……

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911  
電話048-810-5277 Fax048-876-2955